



暮らしの教室メモ

不便益とは、ポジティブ解釈の知恵。

(スポットライトの当て直し)

課題の長所化：島根県海士町「ないものはない」

課題集中の町→課題解決人材育成のステージ。

ありがとうをいづらい便利な世の中。

不便になると・・・

- ・ 顔が見える、接点が増える
- ・ 結果、ありがとうをいやすくなる
- ・ 幸せが身近になる

最も強いストーリーは $N=1$ に宿る。

・
・
・

不便益は、とてもパーソナルな価値。

エクスペリエンスデザインとして 便利と不便のギリギリを見極める

だめな便利
Ex.デアゴスティーニ一括お届け

ほどよい不便
手前味噌キット

目的
達成できない

過剰
便利

過剰
不便

フィルタやいいね欲。投稿者に
汗をかかせるInstagram
(便利+不便のハイブリッド)

便利な消費社会

効率性

機能的だが
人と人の関係性における
幸せは生まれづらい。



例えば商品がちゃんと届かないと
クレームしかうまれないし、
感謝も感動もうまれない



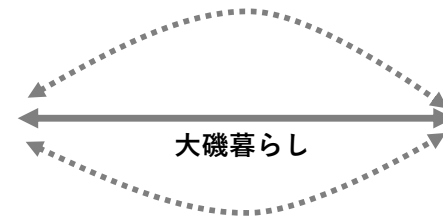
不便な地域社会

手触り

関係性

偶発性

感謝やお返しを
しながらつながりを実感。
消費するだけでなく
生み出す側にも。



わかめお裾分けで・・・
・感謝（漁師へ/季節へ）
・季節実感
・家族としゃぶしゃぶやってみる

大磯の不便益

大磯の左義長

400年続く無病息災のお祭り
山で竹をとり、大変なおもいをして
サイトをつくりその晩に火を放つ

地元のひとは、地域ネットワーク強化で
有事の際にも意義があるであろうと語る

大磯農園

酒米を育て、自分たちで
お酒をつくり楽しむコミュニティ

地引き網

昔ながらの漁法。
こどもも参加して海や
魚に触れることもできる。

ポストワーク

サーフボードとサウナのある
旧郵便局シェアオフィス